

GL プロパティーズと三井不動産が 千葉県市川市でマルチテナント型物流施設を共同開発

- GL プロパティーズ株式会社（本社所在地：東京都港区、代表取締役社長：三木 真人）と三井不動産株式会社（本社所在地：東京都中央区、代表取締役社長：菰田 正信）は、千葉県市川市において※大型マルチテナント型物流施設「（仮称）市川塩浜プロジェクト」の開発に着手しましたので、お知らせいたします。
- 「（仮称）市川塩浜プロジェクト」は、GL プロパティーズと三井不動産が共同出資する特定目的会社が事業主体となり、GL プロパティーズと三井不動産はプロジェクトマネジメント業務を行います。
- 計画地は、首都高湾岸線「千鳥町 IC」に至近で、JR 京葉線「市川塩浜」駅徒歩圏に位置し、東京都心部への交通アクセスが良い利便性に富んだロケーションであることから、周辺は物流施設が多数集積しています。また、2015 年度には東京外郭環状道路（仮称）高谷 JCT が新たに開通する予定であり、埼玉県内部へのアクセスが飛躍的に向上することが見込まれます。
近年、E コマースの伸長、即日配送など、消費行動の変化に伴い、機能的な物流施設のニーズが高まっており、このようなニーズに応えるため、利便性の高い本計画地にて、最新の設備を導入した大型の物流施設を開発いたします。
- 本計画では、約 53,000 m²の敷地に延床面積約 121,000 m²の大型マルチテナント型物流施設を建設する予定です。計画建物は、災害時における入居テナントの BCP 対応をサポートするため、免震構造の採用、バックアップ電源の導入、電気室の高潮対策など、従来の物流施設の機能を進化させた先進的な物流施設となる予定です。また、環境への配慮として、建築環境総合性能評価システム（CASBEE）の A クラス認証取得を目指します。
- GL プロパティーズが日本の主要な物流拠点を網羅する 7 都市 84 棟の物流施設を開発・運営してきた実績と、三井不動産が商業施設やオフィスビルで培ってきたテナント等の顧客基盤を活かし、本開発・運営業務に取り組んでまいります。
なお、本計画は、2012 年 9 月着工、2013 年 9 月竣工を予定しています。



「（仮称）市川塩浜プロジェクト」完成イメージ

※「マルチテナント型物流施設」とは、複数テナントの入居を想定した物流施設のことであり、食堂や休憩スペースなど従業員の働きやすい工夫がされているものがあります。専用倉庫（シングルテナント）に対して可用性が高いことが特徴です。

＜添付資料 1＞計画概要

- ・所在地 : 千葉県市川市塩浜 1 丁目
- ・敷地面積 : 52,921 m²
- ・延床面積 : 約 121,000 m²（予定）
- ・構造 : 地上 5 階建て（予定）
- ・用途 : マルチテナント型（*）物流施設
* 複数テナントによる分割利用が可能。
- ・着工 : 2012 年 9 月（予定）
- ・竣工 : 2013 年 9 月（予定）

＜添付資料 2＞会社概要



グローバル・ロジスティック・プロパティーズ・リミテッドについて（www.glprop.com）

GLP はアジア最大級の物流施設プロバイダーであり、145 の物流施設団地に 420 施設を所有、管理及び賃貸しています。そのネットワークは中国および日本において 32 の主要都市を網羅し、各物流施設は両国の港、空港、インターチェンジまたは工業地帯など主要な物流拠点に所在しています。マルチテナント型施設、ビルド・トゥ・スーツ型施設及びセールス・アンド・リースバック等の多様なソリューションの提供により、GLP は世界の主要な物流会社の効率的な物流ネットワーク構築及び拡張ニーズを満たすことを使命としています。なお、GLP は 2010 年 10 月 18 日にシンガポール証券取引所のメインボードに上場されました（株式コード: MCO. SI）。

GL プロパティーズ株式会社について（www.glprop.co.jp）

GL プロパティーズ株式会社は、アジア最大級の物流施設プロバイダーであるグローバル・ロジスティック・プロパティーズの日本法人で、日本の主要な物流拠点を網羅する 7 都市 84 棟の物流施設を運営しています。総延床面積は約 360 万平方メートルにのぼり、都市の生活や経済活動を支える重要なインフラとしての、高機能かつ環境にも配慮した物流施設を提供しています。



三井不動産株式会社について (www.mitsuifudosan.co.jp)

三井不動産株式会社は、日本で初めての超高層ビルとなる「霞が関ビルディング」や「日本橋三井タワー」等のオフィスビル事業、リージョナル型ショッピングセンター「ららぽーと」、アウトレットモール「三井アウトレットパーク」などの商業施設事業、「パークホームズ」シリーズなどの住宅分譲事業などを展開しています。近年では、「東京ミッドタウン」や「柏の葉キャンパスシティ」などの大型複合再開発を手掛け、街づくりを推進しています。

「（仮称）市川塩浜プロジェクト」は、当社初の「先進的な賃貸物流施設」の開発事業となります。当プロジェクトを契機に、4月1日付けで商業施設本部内に物流施設事業部を新設し、商業施設やオフィスビルの顧客基盤を活かした物流施設の開発を推進していきます。